

地域コミュニティの活動拠点へ
これからの校区市民館へ

豊橋市が進める「市民協働推進計画」の一環として、校区市民館のコミュニティセンター機能が充実されます。

市内には49の校区市民館があり、社会教育の場であるとともに、地域コミュニティの場として重要な役割を担っています。最近では「市民協働」というテーマで市民が活動する場面が増えてきました。

「自ら考え、行動する」私たち自治会の活動を更に活力あるものにするために、校区市民館のより一層の活用が求められています。

今後の校区市民館は、地域の各種団体や市民活動団体が、これまで以上にまちづくり活動を進められる場所となるよう位置付けられています。パソコン・インターネットなどの設備が順次整備され、将来、各地域でそれぞれのホームページが開設されれば、新しい情報共有のツールとなることが期待できます。

ますます身近になる校区市民館を皆さんも大いに利用しましょう。

校区市民館は地域コミュニティの重要な活動拠点
(写真は津田校区市民館)

豊橋市自治連合会ホームページ
平成21年10月開設

平成21年10月に自治連合会のホームページを開設しました。

市内の自治会一覽や活動について情報発信しています。

また、豊橋まつりの時期には各校区から推薦されるクイーンを紹介する予定ですので、ぜひご覧ください。

10月の開設から2月末までに、皆様から8千件を超えるアクセスがありました。今後も内容を充実させてまいります。



加入案内チラシがダウンロードできます
ホームページアドレス
<http://www.toyohashijichiren.jp/>

豊橋市自治連合会だより

第3号 発行部数 119,500部
発行 豊橋市自治連合会 平成22年3月29日発行

事務局 広報広聴課内 TEL 51-2178(平成22年3月31日まで)
市民協働推進課内 TEL 51-2482(平成22年4月1日より)

自ら考え、行動する

自治連合会会長あいさし



豊橋市自治連合会会長
高木 繁

平素は自治会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

自治会は、交通安全・防犯・防災等の安心安全の町づくり、各種コミュニティ活動など、広範多岐な活動を通して、明るく豊かなまちづくりの推進に努めております。

その一方、少子高齢化・情報化・国際化等により社会状況が変化の中で、住民の意識の多様化や価値観の変化、また住民が互いに干渉を好まないという時代背景、さらには、政治や自治に対する無関心層の増加などの要因が重なって、様々な課題を抱えております。

自治連合会では各自治会の実情を把握するために、平成19年度及び20年度に自治会運営の実態調査を行いました。自治会3年目となる本年度は、この調査結果で明らかとなった様々な課題の解決に向かって、一歩ずつ前進してまいりました。

自治連合会ホームページの開設はその一つであり、私たち自治会の活動を広く伝える広報媒体の一つとしてスタートを切ることができました。また、市民館を拠点とした地域のコミュニティ活動実施の推進を、これまで以上に進めてまいりました。これらはいずれも、豊橋市が進める市民協働によるまちづくりにも寄与するものと考えております。

まだまだ自治会の前には様々な問題が山積しておりますが、私たち自治連合会は全員一丸となり、よりよき住民自治のために取り組んでまいります。

地域の皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



副会長 村川 博美
副会長 鈴木 孝治
副会長 佐藤 庄一

平成21年度 豊橋市自治連合会事業報告
重点推進事項

- 一 明日の豊なまちづくり
 - ◇市民館を拠点に地域のコミュニティ活動の実施(年間)
- 二 安全で明るい市民生活を築くまちづくり
 - ◇交通安全市民運動の推進
 - ◇交通安全推進市民大会への参加(1月)
 - ◇交通安全街頭立ち番の実施(年間)
- 三 防犯活動の推進(年間)
 - ◇青少年が健康で明るく育つまちづくり
 - ◇青少年健全育成会を中心にパトロールの実施
- 四 非行防止活動と明るい家庭づくりの実践
 - ◇地震等災害から市民を守るまちづくり
 - ◇自主防災会の充実と防災意識の高揚
 - ◇総合防災訓練への参加(9月)
 - ◇地域防災講習会の開催(年間)
 - ◇美しく住みよい緑のまちづくり
 - ◇5月30日(ゴミゼロの日)と11月11日(市民の日)を中心に330運動および愛市憲章の実践と啓発
- 五 明日の快適な暮らしのために
 - ◇資源・エネルギーを大切にするための自主的な活動の推進(年間)
- 六 一般推進事項
 - 一 受託業務の実施(年間)
 - ◇市行政の健全な発展を図るため「広報とよはし」配布等市の業務について業務委託契約を締結
 - 二 豊橋まつりへの参加(10月)
 - ◇各校区自治会よりクイーンを選出し、イベントなどへ参加することにより市民の協調親睦に寄与する
 - 三 共同募金、歳末たすけあい運動などの協力(10月~12月)
 - 四 地域で献血運動への協力(年間)
 - 五 自治会活動の活性化の促進
 - 六 ホームページの開設

平成21年度 定期大会開催

「ひなげ住民の絆 ひろがれ地域の輪」

メインテーマを表現のように掲げ、本年度の定期大会は平成21年6月23日(火)、ライブポートとよはしにおいて開催されました。

自治会の役割が明確になり、行政、地域との協働意識のあり方が注目され始めています。そんな中、自治会の本来の目的は、地域住民の絆と、それに伴う安全・安心のまちづくりを実現する輪の力であることが、この大会の中で示された提言「21定期大会」において具体的に確認されました。

提言「21定期大会」として示された5項目は次のとおりです。

- ①「自治会」へと名称を速やかに変更する
 - ②会則の制定、事業内容及び予算・決算など運営の透明化
 - ③自治会加入率の向上
 - ④組織や事業を見直し合理化策を検討し、地域住民全員参加による自治会運営を目指す
 - ⑤各種関連団体との連携
- また、永年にわたり、校区自治会長、町自治会長として活躍された方々、また平成20年度をもって校区自治会長、町自治会長を退任された方々に感謝状が贈呈されました。
- 最後に、佐原光一市長の豊橋もつたないプロジェクト

〈今 キーワードは「環境」〉と題し、市政への施策の原点となる想いと、市民への考え方や行動の促進を願った約40分間の講演があり、大会は閉会しました。



自治連合会事務局が
市民協働推進課内に移ります

自治連合会事務局は広報広聴課内に設置されていましたが、平成22年4月1日より市民協働推進課内(市役所西館4階)に移ります。

編集後記

多分野にわたる自治会活動を、皆様によりわかりやすくお伝えするために発行している「自治連合会だより」ですが、今回はいかがでしたでしょうか。

掲載したい話題が数多くあり、限られた紙面にまとめるのに編集委員一同苦労しましたが、無事に発行することができました。

この「自治連合会だより」を通して、少しでも多くの方々に自治会活動を知っていただければ幸いです。



広報委員会編集風景

- 【編集委員】
大森陸弘 夏目章一
田中 稔 川崎倫生
小柳津智昭

